

キャップシールオプナー

特許出願中

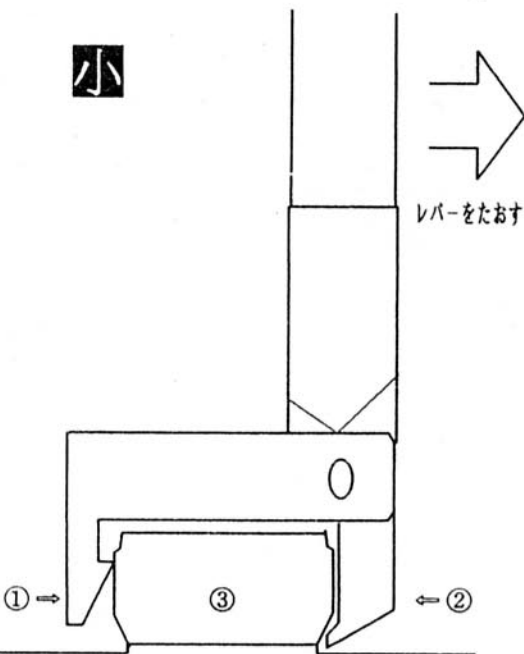
キャップシールを外す工具です

特徴

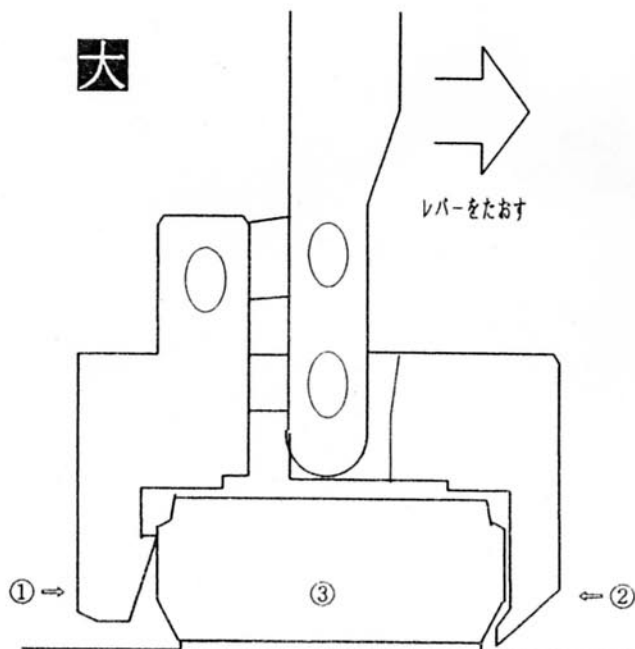
- 片手で簡単にキャップシールを外す事が出来ます
- キャップシールを破かず外せるため、ケガをしません
- 爪部分焼き入れ済

使用方法

小



大



①爪 ②固定具 ③キャップシール

①爪 ②固定具 ③キャップシール

- (1) 固定具をキャップシールにあてます。
- (2) レバーを爪方向にたおし、爪と固定具でキャップシールをはさみます。
(キャップシールの左右対称の所ではさむ事が最適です)
- (3) レバーを固定具側にたおせばキャップシールは、外れます。

■ 用途 ドラム缶キャップシールの開封

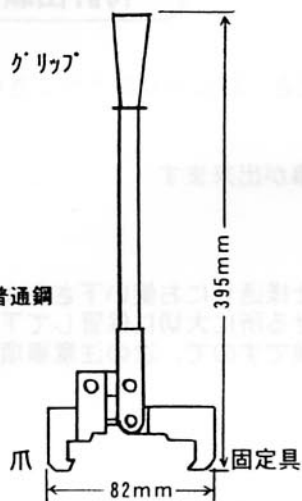
(※ 日本石油(株)ブランド以外のドラム缶の場合、一部規格が合わず使用出来ないことがあります。)

■ 各部の名称・仕様

大栓用

重さ 840 g

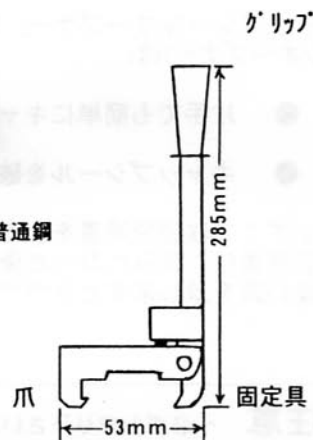
材質 炭素鋼 及び 普通鋼



小栓用

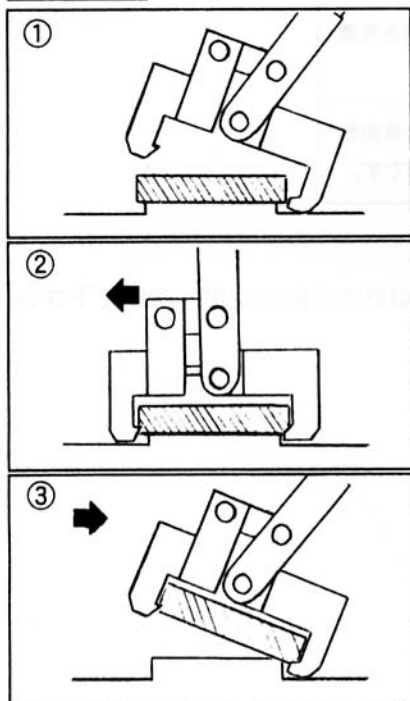
重さ 510 g

材質 炭素鋼 及び 普通鋼

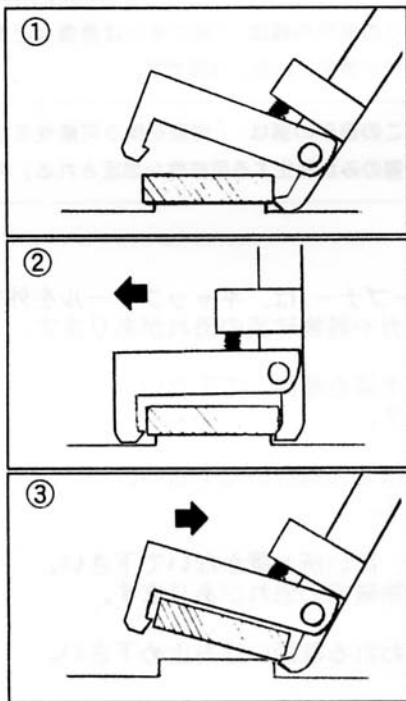


■ 使用方法

大栓用



小栓用



① 固定具をドラム缶キャップシールへ押し付けます。
(※ ドラム缶本体のネジ部に引っかかる場合がありますので、必ず固定具の側より先にあててください。)

② 固定具を押し付けたままレバーを倒していき、可動部分の爪もキャップシールへ噛ませます。

③ 固定具の側を支点として、テコの要領でレバーを再び固定具の方へ倒しキャップシールを外します。

■ 使用上の注意

"安全上の注意" を、必ずお読み下さい。

キャップシールオープナー取扱説明書

特許出願中

このたびは「キャップシールオープナー」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
「キャップシールオープナー」は、

- 片手でも簡単にキャップシールを外す事が出来ます
- キャップシールを破かず外せます

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、仕様通りにお使い下さるようお願い致します。
また、この取扱説明書はお読みになった後、いつでも取り出せる所に大切に保管して下さい。
また、間違った使い方を致しますとケガや事故につながり危険ですので、次の注意事項を必ずお守り下さい。

安全上のご注意 ~必ずお守り下さい。

ここに示した注意事項は、「キャップシールオープナー」を安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止する為必ずお守りいただくことです。

表示内容を見逃して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明します。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



警告

- 「キャップシールオープナー」は、キャップシールを外す以外の目的に使用しないで下さい。異常動作により、ケガや器物破損の恐れがあります。
- 使用する際は、必ず手袋を着用して下さい。ケガの恐れがあります。
- 可動部の隙間へ手や指を入れないで下さい。ケガの恐れがあります。
- 幼児の手の届く所や、高い所へ置かないで下さい。落下の際、ケガや器物破損の恐れがあります。
- その他、乱暴かと思われる取扱いはお止め下さい。



注意

- 「キャップシールオープナー」は、日本石油(株)ブランドのドラム缶キャップシールを基準にして設計してあります。日本石油(株)以外のドラム缶キャップシールで規格サイズと異なる場合は、一部使用出来ない事がありますのでご了承下さい。
- 商品の分解や改造をしないで下さい。異常動作により、ケガや器物破損の恐れがあります。
- 接続部の外れ、ボルト、リベットのゆるみ等異常を発見したら直ちに使用を中止し、当社へお問い合わせ下さい。ケガや器物破損の恐れがあります。
- この商品を人に貸す時は、この取扱説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するよう注意して下さい。